

2016-B

VI79B

拠出金・基金  
の名称

排出・吸収量世界標準算定方式確立事業拠出金

種 別

イヤマークのみ 一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】気候変動に関する政府間パネル国別温室効果ガスインベントリープログラム／テクニカルサポートユニット(IPCC NGGIP TSU)

【所管官庁担当局課・室名】環境省地球環境局総務課研究調査室

【当該任意拠出金の目的・用途等】

NGGIP／TSU運営費

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千スイスフラン)	外貨2 (千 )	レ ー ト	ODA率(%)
平成29年度	150,000			円建て	0
平成28年度	138,124			円建て	0
平成27年度	153,469			円建て	0

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

温室効果ガスの排出・吸収量の世界標準算定方式を確立することを目的とした活動を実施する機関。標準算定方式の改訂・確立は、気候変動対策の基礎となる各国の排出・吸収量把握における透明性を確保し、気候変動枠組条約(UNFCCC)やパリ協定を実行に移す上で不可欠であるため、本活動を支援するテクニカルサポートユニットは極めて重要である。

【備考】